

地域資源を活かした研修プログラム“越境学習 in 奈良県吉野町” ～地域と企業を「学び」で繋ぎ、吉野の魅力を発信～

春の桜や秋の紅葉のシーズンに全国各地から多くの人々が訪れる奈良県吉野町。一般社団法人 吉野ビジターズビューローでは観光客がまばらな閑散期を活性化するため、企業の人材育成を対象とした“越境学習 in 奈良県吉野町”を企画し、2024年9月からの本格的な運用を前にモニターツアーが行われた。

1. 吉野独自のコンテンツを教材にした研修プログラムを開発

吉野町は修験道の聖地として世界遺産に登録された吉野山を有し、また造林発祥の地であることから最高級の杉や桧を「吉野材ブランド」として全国に出荷している。特に春の桜と秋の紅葉の季節には、全国各地から多くの人々が訪れ大変な賑わいを見せるものの、それ以外は観光客がまばらだった。

こうした閑散期を活性化しようと一般社団法人吉野ビジターズビューローは、町の地域資源を活かした企業向け研修“越境学習 in 奈良県吉野町”を企画した。企業の人材育成を目的に吉野町を代表する「修験道」「桜守※」「吉野林業」のコンテンツを教材とした研修プログラムを作成し、地域と参加者を「学び」で繋ぎ、交流することで参加者の町への再来訪と閑散期の地域活性化を目指している。研修を開始するにあたり、2023年11月よりモニターツアーを行った。

※桜守…苗木育成、土壌改善、草刈りなど桜の保護と育成を行う。現在、吉野山の約50ヘクタール、3万本の桜を3人の桜守が管理している。

2. モニターツアーの実施

(1)「若手のための人間力&チームワーク開発 in 吉野」

- ・日程：2023年11月20日～22日
※事後セッション 2024年1月11日
- ・参加者：9社14人
- ・プログラム
 - 1日目：僧侶による講演・勤行・宿坊での修行体験
 - 2日目：山行（6時間コース）
 - 3日目：仕事生活に活かす修行体験（講演・対話）

役行者によって開かれた修験道の総本山「金峯山寺」での修行体験を通して、自己規律とチームワークを鍛えるプログラム。

参加者からは「修験道体験などの非日常体験により心と体がリセットされ、自分を見つめ直す良い機会を得られた」、「山行で連帯意識（チームワーク）について勉強になった」など満足度の高い結果となった。



金峯山寺の僧侶と山行へ向かう参加者

(2)「桜守サポート隊体験プログラム」

- ・日程：2023年12月20日～22日
※事後セッション 2024年1月22日
- ・参加者：6社8人
- ・プログラム
 - 1日目：僧侶・吉野山保勝会の講演、現地視察
 - 2日目：桜守との対話、土づくり作業・桜苗木植替えと補強作業
 - 3日目：樹木医講義、作業のまとめ教訓抽出

近年の土壌悪化や獣害被害などの環境変化により危機的な状況を迎えている吉野山の3万本を超

えるヤマザクラを次世代に繋げていくため、「公益財団法人吉野山保勝会」に3日間所属し、桜守と共に桜の保全活動に参加する。体験を通して環境問題への知識を深め、行動力を養うことを目的としたプログラム。

参加者からは「様々な年齢、職種の参加者との交流が楽しかった」、「桜守について知り、自身が桜の保全活動に参加することで、また吉野の桜を見に訪れたいと思った」との声もあり、参加者全員が吉野を再訪したいと満足度の高い結果が得られた。



(上、左) 桜守と共に桜の保全作業に取り組む参加者

(3)「吉野林業のイノベーターとのコラボ体験」

- ・日程：2024年1月15日～17日
- ・参加者：6社8人
- ・プログラム
 - 1日目：林業家の講演、現地視察
 - 2日目：吉野と暮らす会メンバーとの対話、専門家講義（奈良県フォレストアカデミー）チーム活動
 - 3日目：ボランティア活動、チーム活動・発表

吉野林業の現場視察と改革に取り組む地域実践家との対話を通して、林業が抱える地域課題を自分ごと化することでCSV（共通価値創造）マインドを醸成するプログラム。

参加者からは「木材加工業者と話せたことで現状と課題を知ることができた」、「異業種間の情報

交換に加え、町や県など幅広い立場の人との交流が貴重な経験となった」との声が聞かれた。



(上) 木材事業者からの説明に熱心に耳を傾ける参加者

(左) 地域の実践家（吉野と暮らす会メンバー）との意見交換

日々変容する社会において、変化に柔軟に対応できる自律型人材（役職や権限によらず自ら考え行動する）育成の必要性が高まっている。今回のモニターツアーでは、非日常の体験を通して地域の人々と意見交換することで視野が広がり自身の課題が明確になったと、参加者からも高い評価が得られた。本格的に運用が始まる9月以降の研修プログラムには、既に県内外から参加希望や問い合わせも多く、関心の高さがうかがえる。

担当者は「この研修では、様々な価値観と交わることで自身の新たな一面に気づくこと、また町独自のコンテンツを共に学ぶことで地域との関係性が深まり、また吉野を訪れたいと感じてもらえれば、新たな魅力発信のアプローチになるのではないか」と大きな期待を寄せている。（村井 渚）

一般社団法人 吉野ビジターズビューロー

〒639-3111 奈良県吉野郡吉野町上市 77-1

TEL：0746-34-2522 FAX：0746-39-9238